

リリアピアノサロン

2022

構成・お話・演奏：宮谷理香

ロシアの大地から
〜音楽のマトリョーシカ〜

Peter Ilyich
Tchaikovsky

Rika
Miyatani

©Akira Muto

第1回 6/11 (土) 14:00
ピアノソロと連弾

ピアノ：宮谷 理香

大嶺 未来(連弾)

ミニ講座：奈良井 巳城

[ロシアピアノの系譜]

——プログラム——

チャイコフスキー：ひばりの歌／メトネル：春
グリンカ＝バラキレフ：ひばり／カリンニコフ：悲しい歌
ラフマニノフ：6つの小品 op.11全曲(連弾) 他



大嶺 未来

奈良井 巳城

第2回 9/24 (土) 14:00
ピアノソロとバレエ

ピアノ：宮谷 理香

バレエ：清水 愛恵

(東京シティ・バレエ団プリンシパル)

——プログラム——

プロコフィエフ：

バレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品

チャイコフスキー：

バレエ組曲「くるみ割り人形」より「金平糖の踊り」



清水 愛恵

第3回 12/3 (土) 14:00
ピアノソロとトリオ

アンサンブルφ(ファイ)：

宮谷 理香(ピアノ)

儀 絵里子(ヴァイオリン)

水谷川 優子(チェロ)

——プログラム——

アンサンブルφ
ラフマニノフ：前奏曲「鐘」／ヴォカリーズ／ピアノ三重奏曲第1番
チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲「偉大なる芸術家の思い出」他



アンサンブルφ

各回とも リリア(1F)・催し広場
(JR京浜東北線・川口駅 西口直結)

全席自由 2,500円(各回)
3回セット券 6,000円

●やむを得ぬ事情により、曲目等に変更が生じる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
●未就学児の入場はご遠慮ください。

チケットのお申し込み・お問合せ

LILIA

リリア・チケットセンター 048-254-9900(10:00~19:00)

インターネットでのお申し込み <http://www.lilia.or.jp>

主催：(公財)川口総合文化センター



©Akira Muto

宮谷 理香 (ピアノ)

Rika Miyatani

金沢市生まれ。桐朋学園大学卒業、同研究科修了。95年ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞、一躍注目を集める。96年サントリーホール(東京)、いづみホール(大阪)ほか、各地にてデビュー。第23回日本ショパン協会賞、第9回飛騨古川音楽大賞新人賞、平成27年度石川県文化奨励賞受賞。A.ヤシンスキ、P.パレチニ、H. C. ヌステファンスカ、園田高弘各氏に師事。これまでにパリ、ウィーン、チェコ等でのリサイタルの他、99年ショパン没後150年演奏会(ポーランド四都市)、02年国際交流基金の派遣による演奏会(ポーランド二都市/スペイン四都市)、中国蘇州での日中友好コンサート等に出演。ライブツィヒ弦楽四重奏団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団他との共演。10年リサイタル企画「宮谷理香と廻るショパンの旅(2001-2010年)」は大きな反響を呼ぶんだ。2005-2013年には「こころを耕す〜宮谷理香のふるさと学校訪問」を実施、石川県内100校の小中学校(延べ4万人)にコンサートを届け続けた。ソロ以外にも、高橋多佳子とのピアノデュオ「Duo Grace」や「アンサンブルφ(ファイ)」等室内楽にも積極的に取り組んでいる。また、日生劇場ファミリーフェスティバルへの男装ショパン役(2011&2017年)や魔法使い役(2018年)での全国ツアー、「音楽の友」での連載、コンクール審査など、幅広いフィールドで活動を展開している。著書に「理香りんのおじゃまします!」。CDは21枚をリリース、直近のソロ13枚、デュオ2枚がレコード芸術特選盤。現在、「ショパンシリーズ(全7タイトル)」、「Fantaisie シリーズ(全4タイトル)」、「音楽の玉手箱シリーズ(全3タイトル)」を展開。常に新しい企画を発信し続けており、曲種を鮮やかに生かす第一級のピアニズムと作品への非凡な親和力、気品と洗練の歌心で高い芸術性をもたらすピアニスト。2018年から継続開催している「リリアピアノサロン」(年3回)の公演は、毎回好評を博している。



大嶺 未来 (連弾共演)

Mirai Omine

沖縄県出身。東京藝術大学附属音楽高校、ワルシャワ・ショパン音楽院、ベルリン芸術大学ディプロマ及びドイツ国家演奏家資格課程卒業。アルトゥール・ルービンシュタイン記念若いピアニストのための国際コンクール、サン・セバスチャン国際ピアノコンクールで優勝、2005年ショパン国際ピアノコンクール・セミファイナリストなど多数入賞。国内では2014年度沖縄タイムス芸術選賞大賞、2019年度ロッキーチャレンジ賞を受賞した。ラフマニノフ作品をライフワークとし、ラフマニノフ全曲演奏シリーズ(2013~2016年で注目を集め、ラフマニノフのソナタ・練習曲集「音の絵」を全曲収録した2枚のCDは、レコード芸術特選盤・準特選盤に選出。朝日カルチャーセンター新宿のレクチャー&コンサート「ラフマニノフ・ピアノソロ作品全曲解説」(全7回終了)、オンラインセミナー「弾くためのラフマニノフ」など、ラフマニノフ作品の普及に尽力している。現在、尚美学園大学・大学院非常勤講師。



©Ayumi Kakamu

奈良井 巳城 (ミニ講座)

Miki Narai

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。L.ナウモフの元でチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院修了。牧野さおり、加藤伸佳、江藤玲子、A.ディエフ、L.ナウモフに師事。PTNAピアノステップアドバイザーやロシアピアニズムを基調とした奏法のセミナーなどで全国各地で講師を務める。また、主要都市にてアドバイスレッスン、公開レッスン、レクチャーなども開講。PTNAピアノコンペティション(全国決勝大会含む)ショパン国際ピアノコンクールin ASIA、日本クラシック音楽コンクール、日本バッハコンクール、ブルグミュラーコンクール審査員。全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。同協会審査員選考委員。トロイカ立川ステーション代表。洗足学園音楽大学、昭和音楽大学同大学院講師。音楽之友社刊行の音楽情報誌「ムジカノーヴァ」にて「ピアノの名手になるための60の練習曲(通称ハノン教本)」の取り組み方について「ハノンクリニック」を連載。同誌にて2022年4月より、ツェルニー30番について1曲ずつ詳細を解説する「ツェルニークリニック」連載中。



清水 愛恵 (ヴァイオリン)

Mana Shimizu

東京バレエ劇場にてバレエを始める。上原裕子バレエスタジオにて上原裕子に師事。モスクワ国立ポリショイバレエ学校短期留学。ティアラジュニアバレエ教室にて安達悦子らに師事。2009年、東京シティ・バレエ団入団。以降、「眠れる森の美女」オーロラ姫、『くるみ割り人形』金平糖の女王、『ロミオとジュリエット』ジュリエット、『 Coppélia』スワニルダ、『ジゼル』ジゼルに主演するほか、『ベートーヴェン交響曲第7番』ウヴェ・ショルツ振付、『Octet』ウヴェ・ショルツ振付ソリスト、『L'Heure Bleue』イリ・ブベニチェク振付/日本初演/東京シティ・バレエ団スペシャルバージョン、『真夏の夜の夢』妖精ソリストなどに出演する。2021年4月、プリンシパルに就任。



磯 絵里子 (ヴァイオリン)

Eriko Iso

桐朋学園大学卒業後、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外のコンクールで入賞。宮崎国際音楽祭へは毎年参加。2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子の SEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ソロ活動に加え、「デュオ・プリマ」 「Ensembleφ(ファイ)」 「椿三重奏団」 「デュオ・パッシオーネ」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。(一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト並びに「こどものためのクラシック」登録アーティスト(ソニー音楽財団)としてアウトリーチ活動にも積極的に参加。デビュー以来11枚のCDをリリース、2020年に発売された椿三重奏団のCDはレコード芸術誌特選盤に選出。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。洗足学園音楽大学講師。



©Sakiko Nomura

水谷川 優子 (チェロ)

Yuko Miyagawa

桐朋学園女子高等学校音楽科卒業、同大学ディプロマコースを経て、ザルツブルク・モーツァルトウム音楽院首席卒業、同大学院修士修了マギスターの称号を得る。同時期にローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミーのソリストコースにて研鑽を積みながら演奏活動を開始。第6回東京国際室内楽コンクール優勝、併せて齋藤秀雄賞とアサヒビール賞を受賞、イタリア・カラブリア芸術祭コンクール優勝、ピネローロ国際室内楽コンクール第2位、バロックザール賞など多数受賞。日本とドイツを拠点にソリスト、また「Ensembleφ(ファイ)」や「Trio SolLa(ソラ)」のメンバーとしても活動、邦楽など異分野のアーティストとのコラボも多い。近年はヨーロッパの他にエジプトやヨルダン、シンガポールなどにも招聘されている。出演したNHK FM「長崎・祈りの音色」が平成30年度文化庁芸術祭優秀賞受賞、その際に「圧巻の演奏」と評された。最新CD「Black Swan〜ヴィラ=ロボス チェロとピアノ作品集」はNew York Public Radioで月間ベスト新譜に選出、各国のラジオ局で流れるなど好評を博している。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めください

- いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- 演奏中はご入場いただけません。時間には余裕をもってお越しください。
- ネットオークション等によるチケットの転売は、お断りいたします。
- 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- 公演中止・延期・内容変更等の連絡や、それに伴う払い戻し業務を行うため、お電話や電子メールによりご連絡を差し上げる場合があります。